

「リモート認知症カフェ」応援事業（「かながわコロナ医療・福祉等応援基金」活用事業）  
令和2年度6月補正 予算額：20,900千円

## 1 概要

### （1）現状

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域のボランティア団体等が運営する「※認知症カフェ」などの多くが休止の状況。

〈参考：認知症カフェ〉

地域において、気軽に参加でき、当事者や家族が楽しみながら情報交換や相談、交流ができる場

### （2）課題

「認知症カフェ」を、NPO法人、認知症家族の会、自治会等様々なボランティア団体が運営しているが、こうした団体から、認知症高齢者等の症状の進行や、家族等の負担増を懸念する声などが上がっている。



### （3）事業目的

こうした状況で、「新しい生活様式」に対応した、Webを用いたリモートによる認知症カフェの開催を支援することで、コロナ禍において地域で認知症の人やご家族を支えるために活動する団体を支援。

## 2 応募要項

### （1）支援内容

- ・ タブレット端末の無償提供
- ・ 開催方法や、機器の操作についてサポート
- ・ サポートデスクの設置

#### ア タブレット端末の無償提供

- ・ 認知症カフェの運営団体等が、Web会議システムを用い、リモートによる認知症カフェを開催することができるよう、タブレット端末を無償で提供

〔希望する団体に県が通信料負担（令和3年3月31日まで）〕

#### イ 開催方法や、機器の操作についてサポート

- ・ リモート認知症カフェ開催方法やタブレット端末の操作方法等を内容とするマニュアルを作成、団体等へ配布
- ・ カフェ運営に係るアドバイザーによる助言・指導



【マニュアル（主催者編）】

- ・ リモート認知症カフェ開催セミナーの実施及び動画の配信

※ 動画は今後配信予定

〈参考：リモート認知症カフェ開催セミナー実施状況〉

	第1回	第2回
日時	11月27日(金) 18時30分～20時45分	12月2日(水) 13時30分～15時45分
場所等	ビデオ会議アプリ「Zoom」により実施	
参加者数	23名	21名

### ウ サポートデスクの設置

タブレット端末の操作に係るサポートデスクを設置(令和3年3月31日まで)

## (2) 支援対象

- ア 県内で、認知症の人とその家族、地域住民、専門職等がカフェ等の形態で集う取組(認知症カフェ)の開催実績があること
- イ リモートによる開催を希望する団体等(市町村及び市町村の認知症カフェ実施委託先は除く)

## (3) 支援要件

- ・ リモート認知症カフェの開催(令和2年度中)
- ・ 将来的にリモートでも参加できる体制の維持、継続
- ・ 県への報告及び県実施のアンケートに協力

- ア 令和2年度中に神奈川県内に在住の認知症の人とその家族等が参加するリモートによる認知症カフェを開催すること
- イ 認知症カフェにリモートでも参加できる体制を将来的に維持、継続していくこと(全員がリモート参加である必要はなく、希望する方がリモート参加もできる体制を取ること)
- ウ リモートによる認知症カフェの開催状況を県に報告するとともに、県が実施するアンケート調査に協力すること

## 3 応募状況

- ・ 申込期間：令和2年7月20日(月)～8月7日(金)で募集
- ・ 採択団体数：52団体(タブレット端末計221台を提供)

〈参考：採択団体属性〉

ボランティア団体	市民団体・グループ	介護施設	NPO法人	病院	一般社団法人	地区社協	家族会	自治会	学校法人	その他
12	11	9	5	4	2	1	1	1	1	5

合計 52 団体

